

第57回「ケアの人間学」合同研究会

地域に根差した法人後見から見えてきたもの ～終末期の本人の意思決定とは～

今井 友乃 先生

(知多地域成年後見センター事務局長)

私は、平成15年に、地域で知的障害者の若者の親が癌でなくなるという、いわゆる「障害者の親なき後問題」から成年後見制度に関わってきました。そして、平成20年からは、知多半島5市5町から、成年後見の委託を受けて、NPO法人として、法人後見をはじめ権利擁護支援を行っています。成年後見の終わりは人が死ぬことです。その事実から見えてくる終末期の問題を、私の経験からご紹介したいと思っています。

日 時 2021年 2月7日(日)
14:00～16:00
参加費無料

参加方法 2月5日17時までに、以下のURLから申込みをお願いします。
https://forms.gle/pzYaaSxoo_fmjXKyp7

開催方法 ZOOMミーティング
申込をされた方にURLをお伝えします。

本研究会は、科学研究費補助金(基盤研究B)「医療・ケア現場における、『人間の尊厳』を中心とした対話のための包括的研究」(研究代表者 堂園俊彦)の一環として開催されます。

主催 臨床における「人間の尊厳」研究プロジェクト
後援 静岡大学人文社会科学部/静岡大学サステナビリティセンター/
特定非営利活動法人ヒューマン・ケア支援機構
連絡先 堂園 俊彦(静岡大学学術院 人文社会科学領域)
dozono.toshihiko@shizuoka.ac.jp